

# 日本漢方協会通信

2023年10月

## 漢方薬局製剤実習講座が開催されました

～2023年8月27日(日) 於 東京薬科大学・八王子キャンパス 参加受講生64名～

### ■【軟膏】紫雲膏

今回は漢方の代表的な外用軟膏「紫雲膏」の製剤を実習しました。紫雲膏は、江戸時代の医師、華岡青洲が、中国明代の「潤肌膏」(じゅんぎこう)を元に、豚脂を加える等の改良を施した処方とされます。



#### 実習の手順とポイント

八木学術委員より、具体的詳細な実習手順のレクチャーです。



#### ゴマ油の秤量、加熱

日本薬局方ゴマ油を鍋で加熱。120℃で残留水分を除去します。



#### 生薬の秤量

ミツロウ(黄蠟)、シコン、トウキ、豚脂(奇数班のみ)を準備。



#### ミツロウ、豚脂を溶解

100℃のゴマ油に、ミツロウ→豚脂の順に加え、完全に溶かします。



#### トウキおよびシコンの抽出

まずトウキ、次いでシコンを加え、油中へ成分を抽出します。



#### 濾過

残滓(固形成分)が混入しないよう、ガーゼで濾します。



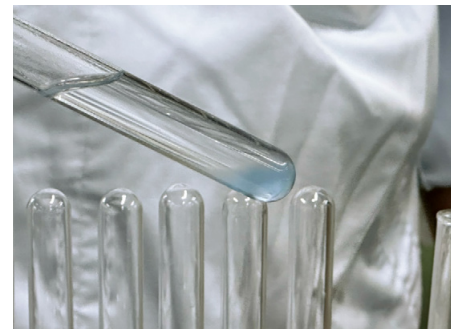
#### 冷却、攪拌

冷水濡れタオルで急速冷却しながら、均一に攪拌・混和します。



#### 練合、容器充填

収量を測定後、練って脱気し、隙間を残さないように充填します。



#### 確認試験

ジエチルエーテルおよびNaOHを加え、青色の呈色を確認します。